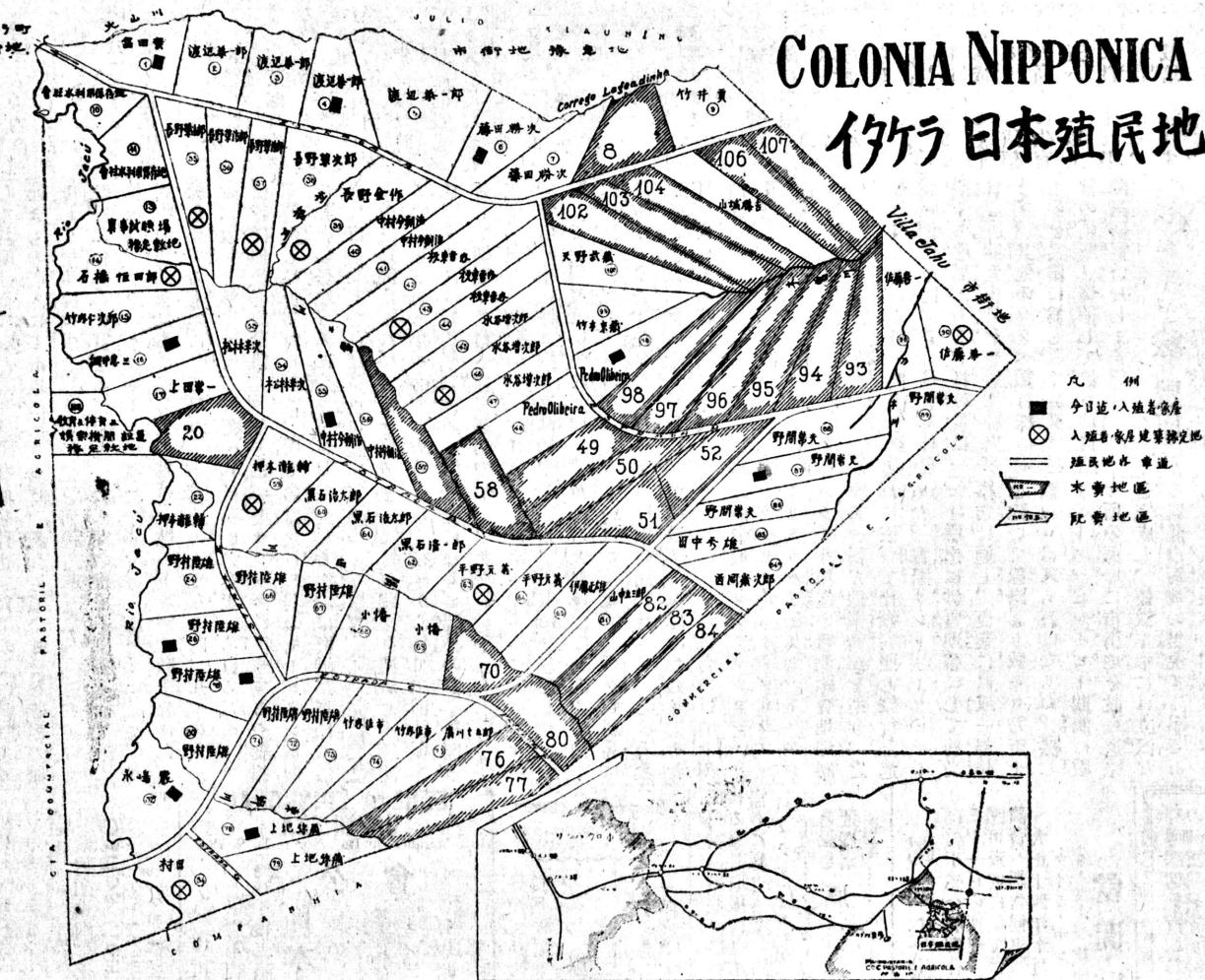


COLONIA NIPPONICA EM ITAQUERA

聖市郊外唯一の果樹、野菜栽培適地

イタケラ日本殖民地



聖市二階郵函一七四〇



A black and white photograph showing a simple, single-story house with a gabled roof. The house appears to be made of concrete or stone. There are two visible windows and a small entrance area. The surrounding area is a flat, open field.



日本殖民地がイタケラ町に接続して建設され
殖日本人家族及び日本人氣察者の出入があつた第一の
當町は一般の人の氣察者が上つて來が多い
に當會社所有のイタケラ町市街宅地の賣却が
未曾有の盛況を呈せし事は一に日本殖民地の北方に隣接
影響と云つて良い、又當殖民地の北方に隣接

重注

當殖民地實地視察又は詳細を知らんこ欲する方々
セラレム石橋市事務所に午後二時一時頃來訪
セ親しく面談せられたい又手紙にて御申候する
方々は勿論の事で、文部省に送付されたる者
紙にて差し出されれば、眞切に御申候する所存。
技師兎又日本文部省に送付されたる者

當殖民地の生活は、常に移動と隣接の關係で、日本農家の多くも、いにばりの住宅を建築する。しかし、而して其の住宅は、その他の殖民地のそれに比し、一般に堅固で、永久的で、上圖に見る様な煉瓦造りである事は、當殖民地の特色とも云ふべきである。蓋し斯くの如く煉瓦造りの建築が急速に出来、かつた事は、いにばり當社の建築材料の供給上に最も大なる便宜を計りしに因りして居るのである。

五、當殖民地 二月給生活の日本人諸氏

せらる地(第一號—第九號に接する隣地)は、今般愈々市街地に區割り賣出との事で、又東北部の隣接地(第九號、第一號、第九號、第七號)も、シヤウ市街地に接した地はビーラ、シヤウ市街地へ移り、其の市街道路開設も着手され、且つ其の市街地は、一ミル乃至二ミルの地價であり、又西方隣地はイタケラ市街地の相場である。斯くて其の地價は、一方隣地は愈々自転車競走場の豫定敷地に近い事で、面が市街宅地であるから、當殖民地の地價は今後益々騰貴する事は自明の理である。尙ほ又注目すべき事は、此イタケラ町に近い方隣地では、愈々競走場の豫定敷地に近い事である。此の競走場は南北一と云ふ大設備を爲すべき計画で、其の全面積は約百二十アルカレースと云ふ事であるから、その場所に通ずる自動車道路の開設は勿論の事である。車の便宜を計る爲に電車を市街より延長し来る事も瞭然である。然れば市街より電車でタケラ町へも當殖民地近く迄将来電車の開通ある事は今から期待し得る事である。

COMPANHIA COMMERCIAL PASTORIL E AGRICOLA

Rua São Bento 45 sob.

Caixa Postal, 2740

SÃO PAULO

伯國の農業

伯國の農業(七)

子供 (上)

第二回

櫻の精生

『今年ね、お正月の二日には僕の父様は行くのよ、而して面白つくるのだつて、僕うれしい。書類や、御土産を多くさん買んだよ』

『そうに戯々として笑つた、私も向いて嬉しかった様になつて、忘れた様になつて、美しい、愛らしい其の瞳は至淳な、虚偽や裝飾のない。瞳は輝いて私の心迄寫し採る様に見えた、

『お、美しい眸……』

『若い男や女の持つ虚榮や空虚な外觀を良くせん爲めに、扮飾した……而ふした人々の持つ者その眸はまあ何んといふ美しさだらう、

『而ふして何んといふ淳なものであらう？』

『君は而ふした美しい清い瞳を以て祝福された新しいお正月を送るのだらう……』

『私はそふ思ふと無邪氣に戯れる小さい子供に對して愛着を持たずにはおられなかつた、而ふして社會から見捨てられたり淋しい自分の姿を羨みづにはいられない、

『年のはじめのためとして終りなき世の悦さよ、主である小さい二三の子供の口から出されて空氣を蠢動させ乍ら、私の耳に極くすかに聞えて來たもの……』

『太陽は強く地上を照し乍ら走つてゐる、今日は馬鹿に暑い……』

『太陽の座つてゐる床が少し下

つたのではなかろうかと思ふ位か……』

（上）

印象記

サンパウロ文藝

（上）

（メノツチを中心にして）

会田慶佐

（上）

（アーチャーが生きてゐる、温健な歩みもしてゐれば間違ひはない）

（七月十九日夜十二時）

（上）

不徹底の悲劇

（上）

八幡流月生

（上）

御案内

（上）

中井鐵工場

（上）

OOO菱印播種器

（上）

アラ・クフラ線

（上）

カタンブーバ

（上）

御案内

（上）

中井鐵工場

（上）

OOO菱印播種器

（上）

アラ・クフラ線

（上）

カタンブーバ

（上）

御案内

（上）

中井鐵工場

（上）

OOO菱印播種器

（上）

アラ・クフラ線

（上）

カタンブーバ

（上）

御案内

（上）

中井鐵工場

（上）

OOO菱印播種器

（上）

アラ・クフラ線

（上）

カタンブーバ

（上）

御案内

（上）

中井鐵工場

（上）

OOO菱印播種器

（上）

アラ・クフラ線

（上）

カタンブーバ

（上）

御案内

（上）

中井鐵工場

（上）

OOO菱印播種器

（上）

アラ・クフラ線

（上）

カタンブーバ

（上）

御案内

（上）

中井鐵工場

（上）

OOO菱印播種器

（上）

アラ・クフラ線

（上）

カタンブーバ

（上）

御案内

（上）

中井鐵工場

（上）

OOO菱印播種器

（上）

アラ・クフラ線

（上）

カタンブーバ

（上）

御案内

（上）

中井鐵工場

（上）

OOO菱印播種器

（上）

アラ・クフラ線

（上）

カタンブーバ

（上）

御案内

（上）

中井鐵工場

（上）

OOO菱印播種器

（上）

アラ・クフラ線

（上）

カタンブーバ

（上）

御案内

（上）

中井鐵工場

（上）

OOO菱印播種器

（上）

アラ・クフラ線

（上）

カタンブーバ

（上）

御案内

（上）

中井鐵工場

（上）

OOO菱印播種器

（上）

アラ・クフラ線

（上）

カタンブーバ

（上）

御案内

（上）

中井鐵工場

（上）

OOO菱印播種器

（上）

アラ・クフラ線

（上）

カタンブーバ

（上）

御案内

（上）

中井鐵工場

（上）

OOO菱印播種器

（上）

アラ・クフラ線

（上）

カタンブーバ

（上）

御案内

（上）

中井鐵工場

（上）

OOO菱印播種器

（上）

アラ・クフ拉線

（上）

カタンブーバ

（上）

御案内

（上）

中井鐵工場

（上）

OOO菱印播種器

（上）

三十五萬圓の工事で 淺草觀音堂の大修繕

東京府監督の下に
大々的二年がかりで

市が目下工事中の淺草仲見世は、豫て伊東忠太廻廊式の新装をこらして九月中に竣工するには

竣工す

る豫定であるが、これと同時に淺草寺では、豫て

三十五萬圓の工費を投げ出して

計画中だつた觀音堂の大修理に

愈々取りかかる事になつた、即ち十月から先づ假堂の建築に着手する、場所は仁王門に入つて

十間ばかり間隔を置いた地位に

間口七間、奥行十間、七十坪の

ものが出来る譯だが、何しろ

修理には少くも

三年間かかるといふのだから

觀音堂の修理を

母宮御白ら遊ばず

近く御生誕遊はざるゝ皇孫殿下の御教育は母宮御自ら遊ばる

ここに御決定相成りたる趣き

假堂ながらもこの期間を充分持

ちこたへさせねばならぬので屋根こそトタン葺だが、可なり頑丈なもので、文部省嘱託坂本慶尚氏の設計になり、これだけに

でも工費四萬圓を要するといふ

この假堂が三ヶ月の工事で今年中に出来上るところに本尊の遷座を行ふと共に来年早

く觀音堂の周圍を屋根まで届く竹矢來で包んだ上さらに足場を作り工事を進める段取りである

害は必ず修理の跡の目立たないやうにせねばならぬのがこの工事の入口に再築される筈だつた雷

の苦心だといふ、尙仲見世の

の入団に再築される筈だつた雷

の苦心だといふ、尙仲見世の

